


政務活動費 政務活動実績調査報告書

件名	空き家対策及びインクルーシブ遊具導入事例調査 追加視察：ゆすはら雲の上の図書館及び佐川町立図書館「さくと」	
使途	1 調査研究費      2 研修費      3 要請・陳情活動費	
金額	65,294円（交通費・宿泊費等）	
期日	令和7年11月17日（月）～ 18日（火）	
場所	1) 高知県高岡郡 <sup>ゆすはら</sup> 梶原町 ①梶原町役場（空き家対策）=>物件視察 ②ゆすはら雲の上の図書館 2) 高知県高岡郡 <sup>さかわ</sup> 佐川町 ①まきのさんの公園（インクルーシブ遊具）、佐川おもちゃ美術館（木育） ②佐川町立図書館「さくと」	
目的	地方自治体における空き家対策及びインクルーシブ遊具の導入事例を調査し、本市のまちづくり及び子育て・福祉政策推進に資する知見を得るための現地研修	
参加者	田中栄一（川口誠二 花下主悦）	
概要	1) 高知県高岡郡梶原町 梶原町は、人口3,021人、世帯数1,668世帯、面積236km <sup>2</sup> の標高1,455mにもなる四国カルスト台地に抱かれた自然豊かな小さな町で、昭和41年(1966年)に町制を施行して「梶原町」となり現在に至っている。町内には勤皇六志士の墓地が残っており、その他にも坂本龍馬や東津野出身の吉村虎太郎たちが脱藩するために通った道が、昔の趣を残したまま維新の道・脱藩の道として存在している。また、木と木組みに包まれた	

雲の上の図書館を始め庁舎など、著名な建築家隈研吾氏（「芝居小屋ゆすはら座」保存活動との交流から）が手掛けた建物が6施設存在する。さらに連携型中高一貫教育校の高知県立梶原高等学校（生徒数150名で半数以上は町外から）もある。

#### ① 空き家対策（空き家リノベーションによるリーズナブルな住居の賃貸）

地域にある空き家の資源を活用し、移住・定住者の受け皿づくりを進める「空き家活用促進事業」に平成25年度から取り組んでおり、所有者から町が借受けて改修後に貸し付けを行う。また住まいだけではなく、移住者の相談や雇用の場の紹介など移住・定住コーディネーターを配置して取り組んでいる。



#### ② ゆすはら雲の上の図書館

構造は主に鉄骨造りであるが、可能な限り町内産木材の活用を図り、地場産業の振興と一定のライフサイクルカーボンマイナスが図られている。建築面積は1,938㎡（地下1F地上2F建）で総工事費1,291,341千円、2018年2月竣工で、蔵書数は開書架55,000冊、閉書架35,000冊である。



### 2) 高知県佐川町

佐川町は、高知県中西部の盆地の町で、人口11,568人、世帯数5,835世帯、面積101.21km<sup>2</sup>の酒蔵と伝統的な街並みが残る城下町で、植物学者牧野富太郎氏（NHK朝ドラ「らんまん」のモデル）の出身地でもある。



① まきのさんの公園（インクルーシブ遊具） および佐川おもちゃ美術館（木育）

「まきのさんの道の駅 佐川」敷地内にある、まきのさんの公園は令和4年度に構想委員会を立ち上げ令和5年度にオープンしたインクルーシブ遊具（さまざまな障壁を



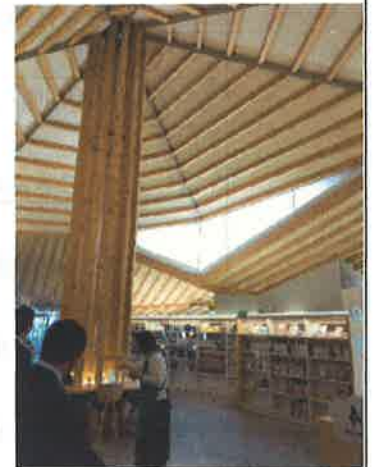
超えて子どもたちが平等に遊べる遊具）を包含した屋外公園である。

佐川おもちゃ美術館は道の駅に隣接しており、令和2年度（～3年度）に基本構想を策定し、令和3年度から人材育成・基本設計に着手し、令和5年度にオープンした施設で、木の魅力を伝える「木育」と木の花が咲き誇る「植育」の理念で佐川町の豊かな自然を伝える美術館である。

総事業費（道の駅、おもちゃ美術館、遊具公園）は19億3,800万円のうち佐川町の負担は13億6,800万円である。財源として農山漁村振興交付金（農水省）などの国庫及び県の各補助並びに辺地債を充当している。

② 佐川町立図書館「さくと」

施設の建設は平成24年に4,200名余の署名をもって「図書館建設を求める請願書」から始まり、26年には検討委員会の設立、30年の整備方針策定委員会を経て、令和元年に「佐川町新文化拠点（仮称）整備基本構想が策定され、4年の基本計画策定そして令和6年12月に新図書館「佐川町立図書館さくと」が開館した。建物は木造一部鉄



骨造、平屋建てで、中央の柱を中心にエリアを配置している。建築面積は1,180㎡、開架書庫約51,000冊、閉架書庫約36,000冊、収蔵庫：13,000冊の収容冊数凡そ10万冊で事業費は凡そ7億円とのことである。運営基本方針では、町の「学び合いのサイクル」の中心として、単なる読書の場ではなく、地域の交流や学びの拠点、文化と歴史を未来へ伝える重要な施設として位置付けている。

## 1) 高知県高岡郡梼原町

### ① 空き家対策（空き家リノベーションによるリーズナブルの住居の賃貸）

本市の取組みは、所有者の申し込みがあって、空き家の現状調査と登録の可否を決定し、空き家バンクで紹介。改修などの助成もあるが移住後の施設の維持管理は当事者に任せている。梼原町では、担当者及びコーディネーターが空き家の実態調査を行い、所有者と町と賃貸借契約後に改修（リノベーション）、バンク登録後に希望者に対し月額 25,000 円で賃貸するもので、国県の助成制度を活用し町の財政繰出しを最小限にとどめる改修費とし、財政繰出し分を賃貸料で賄う方式をとっている。また就活の相談もコーディネーターが相談に乗っている。人口 3 千人程度の自治体だからできることかもしれないが、八女東部などモデル地域を設定し実証を進めても良いのではと感じた。

### ② ゆずはら雲の上の図書館

凡そ 13 億円の巨費を投じてつくられた図書館でその木組は目を見張るものがあり、建築デザインとしては優れていると思う。しかし図書館という性質からすれば階段段差を活用した書架など決して障がい者などに優しい図書館とは感じなかった。まさに広告塔的図書館である。

## 2) 高知県佐川町

### ① まきのさんの公園（インクルーシブ遊具）および佐川おもちゃ美術館（木育）

「子どもの権利条約 第 31 条」にてすべての子どもに遊ぶ権利があると謳っている。また「障害者の権利条約 第 30 条」には遊びに参加する機会が、障害の有無に関わらず平等に保障されなければいけないと明示されている。本市では児童遊具は事故の懸念から設置に対して消極的ではないかと感じる。多様な子どもたちの交流と冒険心を育む遊具は教育の面でも大変重要と感ずるので、設置のための機運を醸成したい。

### ② 佐川町立図書館「さくと」

平屋構造であり書架の高さなどにもインクルーシブ理念を取り入れた高さを考慮するなど素晴らしい

い図書館であった。

本市でも図書館建設基本構想が示されたが、多額の費用見積りによって頓挫している。図書館は個々のアイデンティティの確立と識見吸収の上でも重要であり、将来の図書館建設に当たっては是非参考とされたい図書館であった。

## 【質 疑】

### 1) 高知県高岡郡梼原町

応接者：まちづくり産業推進課地域振興係長 魚濱 聡海氏      〃移住定住コーディネーター 長田 加苗氏

#### ① 空き家対策（空き家リノベーションによるリーズナブルの住居の賃貸）

Q: 梼原町の空き家状況（件数、率など）

A: 平成 26 年度に町内全域の空き家調査を実施。空き家件数 157 戸であった。平成 29 年 1 月現在調査では 200 戸となっており、そのうち町が空き家主から住宅を借り受け回収を実施したり売却物件を除くと 166 件であり徐々に増加している。

Q: 空き家調査などの実施はされたか

A: 全域一斉調査は上記のとおり。以後は移住定住コーディネーターや職員が町内を回るときに状況をチェックしている。その他、国勢調査や四国電力の協力を得て電気使用の有無データを活用している。

Q: 売却希望が多いということだが、賃貸借が進まないのは何か理由があるか。

A: 空き家を貸してくれない理由として①知らない人に貸すのは嫌だ。②墓掃除やお盆に帰省する。③荷物があある（家財の処分や整理）④耐震性や汲み取りトイレ等、入居者のニーズと合わない。⑤空き家のリフォーム費用を回収できる家賃設定が困難などのため賃貸借が進まない。そのため所有者から町が借り受けて入居希望者に賃貸する方法を選択した。平成 25 年度に 3 か所の空き家を改修し《見える化》に取り組んだ。

Q: 売却価格が 250～350 万と高いように感じる。土地・家屋の価格だと思うが、買い手側の評価はどうか。

A: 売買契約事例はあるが、バンクでは紹介のみにとどめている。賃貸契約期間（12年間）以内の買取希望は  
国庫返還の支障がある。また移住ポリシーから買取を希望されない。契約終了後は家主に返還するので個人  
間の売買は可能となる。

Q: 移住者は家の近くに畑などを希望される方が多いと思うが、隣接農地などの取り扱いは（面積要件などの  
緩和措置は）

A: 周辺管理の条件を付しているので、それによって維持管理（草刈り・家庭菜園など）をされている。

Q: 町の担当セクションの規模について（職員数など）

A: 係長とコーディネーター並びに会計年度任用職員2名の4名体制で事業遂行している。

Q: 空き家は仏壇や残置物などがあるがどうされているか

A: 仏壇は倉庫などで保管されている。残置物は町から10万円の処分補助金を助成している。

Q: 移住したのちの仕事について、協力企業の提供情報を紹介とあるが、協力企業へのアプローチと件数など

A: 就活後に家を探される方や移住希望で先に仕事を探される方の両方があるが、コーディネーターが相談に  
乗っている。

Q: 移住した場合の助成制度内容について

A: 移住定住コーディネーター1名を配置し相談窓口としている。移住者交流会の開催などがある。

Q: 移住者の出身は

A: 関東・関西方面が多い。

Q: 町と所有者の契約満了が始まっているが、返還終了後はどうなる。

A: 満了後は所有者に返還するが、民・民契約されるか公営住宅への転換もある。コーディネーターが相談に  
乗っている。返還状況は、令和5年度末3戸、6年度末10戸、7年6月末4戸となっている。

② ゆすはら雲の上の図書館 ※ 館内施設見学のみ

応接者：生涯学習課職員

2) 高知県佐川町

応接者：産業振興課長 下八川 久夫氏 〃商工振興係長 田村 浩志氏

① まきのさんの公園（インクルーシブ遊具）および佐川おもちゃ美術館（木育）

Q: インクルーシブ遊具の設置に至った経緯は。近年、事故の問題から行政は遊具設置に消極的だが

A: 道の駅基本計画策定に当たって、子ども向けの遊具や設備を整備することが盛り込まれ、議会議員や自治会長会、保護者などで構成された遊具公園検討委員会を設置し3回の検討を重ねた。

Q: 事業主体（町または財団）と補助制度の活用は

A: 運営体制の検討に当たっては、直営、委託（3セク・民間）、指定管理（3セク・民間）の3形態で検討し、第3セクター（一般財団法人しあわせづくり佐川 代表理事：副町長、理事3名）への指定管理に決定した。おもちゃ美術館へは町職員1名が出向している。

Q: 事業規模（費用など）

A: 財源は総事業費19億3,800万円のうち国交省から5億7,000万円、町の負担（辺地債）13億6,800面円で、遊具公園は公園工事に約1億6,300万円かかっている。

道の駅全体で25,000㎡（公園：3,000㎡ おもちゃ美術館：600㎡ 道の駅：12,000㎡）である。

Q: 2024年3月の開設から1年7カ月たつが、利用状況は。特に障がい児の利用は

A: 道の駅：令和5年度141,005人、令和6年度126,506人、令和7年度（10月まで）76,825人。おもちゃ美術館：令和5年度57,340人、令和6年度58,104人、令和7年度（10月まで）35,477人。いずれもレジ通過者数である。公園については把握していない。

Q: 施設（遊具）の点検・維持管理の担当部署は

A: 日常点検の施設管理は指定管理団体の「一財 しあわせづくり佐川」の受託事業として行っている。年1回は専門業者に町が点検発注している。

Q: 事故時の対応は（傷害保険や賠償保険など）

A: ふわふわドームの事故（捻挫など）が多い。保険対象遊具を選定しPF保険（少額短期保険）でカバーしている。

Q: 公園の町内利用者と町外利用者の割合は

A: 利用者数は把握していないが、町外利用が95%程度を占めていると感じる。

Q: 特に人気のある遊具は

A: ふわふわドームが圧倒的であるが、維持費（内圧維持）がかさみ、事故も多い。

Q: 場所の選定経緯は

A: 当初は町中心部に計画していたが所有者との不調により、町ヘリポートを活用することにした。

## ② 佐川町立図書館「さくと」

応接者：館長 青木 美珠氏

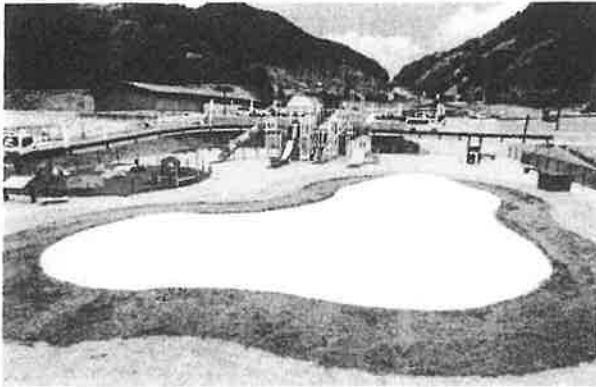
※ 飛び込みにも関わらず、館長から熱心に説明していただいた。印象に残った部分を記載する。

- ・ 平屋建てで建築面積（1,180 m<sup>2</sup>）がそれほど広くないにも関わらず、収容冊数10万冊で、天井高（最高9.1 m）があるせいか空間がゆったりとしている。また床面の段差がなくバリアフリーが徹底している。
- ・ 月刊誌などの購入に当たっては、民間企業との契約（1年間）により雑誌を納入されている。（企業名とQRコードによる企業紹介を行っている）
- ・ 車いすとの高さを意識した椅子・テーブルの採用
- ・ グループ学習室やスタジオ（SNS編集などに利用）を整備し若者の欲求を満たしている。
- ・ 駐車台数は20台ほどであるがコミュニティバス停があり行きやすい工夫をされている。
- ・ 館の中心部に屋根を支えるメインの柱がありシンボルとなっている。
- ・ 牧野富太郎氏の貴重な学術本を収容する空調設備と防虫設備が整った収蔵庫を整備している。

## まきのさんの公園 遊具紹介

### ～インクルーシブ パーク～

#### ①ふわふわドーム



##### ふわふわドーム (3山タイプ)

空気の力を利用した膜のトランポリンで、子どもたちが飛んだり・跳ねたり・すべったりと、自然の中で伸び伸びと遊べる施設です。

#### ②大型複合遊具



##### 大型複合遊具

すべり台や回旋スライダー、ネットブリッジ、ロープのぼりなど複数の遊具が一つにまとまった遊具施設です。

たくさん子ども達が、楽しみながら体力やバランス感覚を育むことができます。

#### ⑤インクルーシブ複合遊具



##### インクルーシブ複合遊具

障害がある子ども、そうでない子ども、みんなと一緒に楽しく遊べる遊具です。視覚、聴覚、触覚など、さまざまな感覚を刺激し、遊びを通して豊かな交流が生まれます。

施設には、ジャングルジム、すべり台、ボードクライム、○×パネルなどの遊具があります。

#### ⑤インクルーシブ回転遊具 (テスピソ)



座る、寝そべる、立ったままなど、好きな姿勢で回転を楽しめます。

最大10人の子どもが同時にあそべます

### ③幼児用遊具エリア



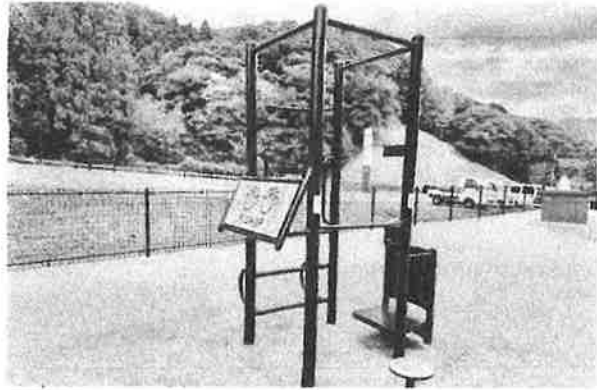
#### 幼児用エリア

小さい子どもが、安全にたのしめる遊具エリアです。(対象年齢1歳～3歳)

設置遊具(8基)

いるかくん、らいおんくん、くまくん、ペリかんくん、ぞうくんスライダー、だんだんステップ、ベンチシェルター

### ④健康遊具



#### 健康遊具

青空の下で気軽に運動ができる大人向けの遊具です。

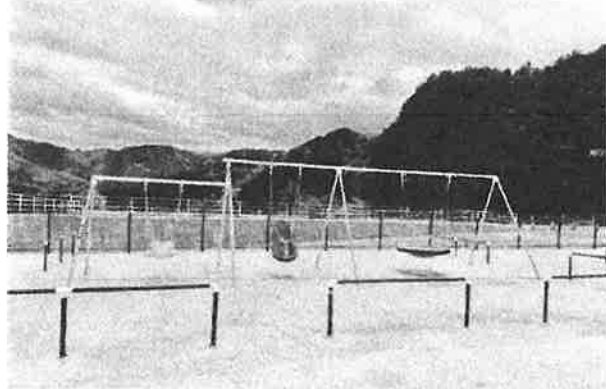
ストレッチをしたり、筋肉を鍛えるなど気軽に遊び感覚で使用できる遊具です。

### ⑤インクルーシブスプリング遊具(車)



車椅子に乗った状態や複数の子どもが同時に遊ぶことのできるスプリング遊具です。

### ⑤インクルーシブブランコ(3連)



#### ファミリーブランコ

● 体格差のある2人で一緒に乗ることできます。家族や年の離れたお友達と。



#### ホールドブランコ

● 又安全ハーネスでも足元の揺らしがかりとるえるので安心して使えます。

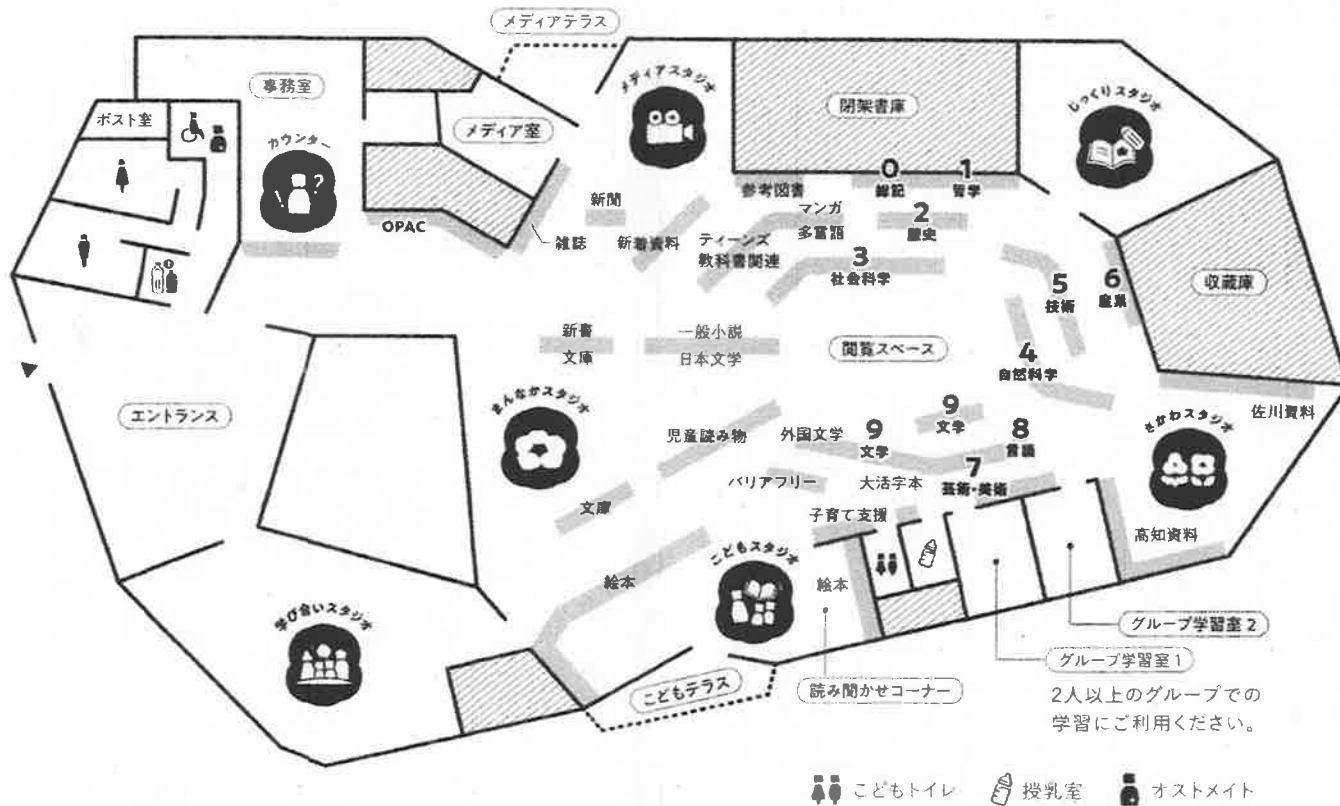
● ハンモックのように揺さへって遊ぶこともできるよ!



#### グループブランコ

● 最大3人まで一緒に乗れるブランコです。

# 館内案内



子どもトイレ
 授乳室
 オストメイト

**カウンター**  
 本の貸出・返却、調べもの案内(レファレンス)などのサービスが受けられます。  
 セルフ貸出機やコピー機(複写機)もここにあります。

**まんなかスタジオ**  
 図書館のまんなかにあるオープンなスタジオです。

**じゅっくりスタジオ**  
 じゅっくり本を読んだり、学習したりできるスタジオです。

**学び合いスタジオ**  
 交流や学習ができる飲食可能なスタジオです。  
 イベントや展示などをすることもあります。

**メディアスタジオ**  
 雑誌や新聞を読めるスタジオです。メディア室では  
 動画や音声の収録、対面音訳ができます。

**さかわスタジオ**  
 佐川町と高知県の関係資料を閲覧できるスタジオです。

**子どもスタジオ**  
 たくさんの絵本がある、こどもがのんびりと楽しめる  
 スタジオです。読み聞かせも開催します。

# 機能・サービス

## 調べもの案内(レファレンス)

読みたい本や必要な資料・情報など、調べもののお手伝いをします。お気軽にカウンターへおたずねください。

## Wi-Fi(インターネット接続)

館内の free Wi-Fi が利用できます。

## コピー(複写)

図書館で所蔵している資料に限り、著作権法の範囲内で複写できます。複写申込書へ必要事項を記入し、カウンターへお申し込みください。

- 白黒 10円
- カラー A4: 30円 / A3: 50円

## 機器の貸出

タブレット等の館内貸出を行っています。  
貸出には利用者カードが必要です。

## メディア室、グループ学習室の利用

メディア室の利用は事前予約制です。  
グループ学習室の事前予約はできません。  
ご利用の際は、カウンターへお申し込みください。

## データベースの利用

館内の専用端末でデータベースが利用できます。

## ちいさなお子さま連れの方へ

授乳室、調乳器、おむつ交換台、子ども用トイレが利用できます。

## 身体の不自由な方へ

貸出用車椅子(1台)、多目的トイレ、オストメイト、ルーペが利用できます。

# 大目一サ・活動

## 大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

# 内業内観



大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動

大目一サ・活動